

令和8年9月6日からの大雨による出水の概要

国土交通省 中部地方整備局
木曽川水系ダム統合管理事務所

令和8年9月

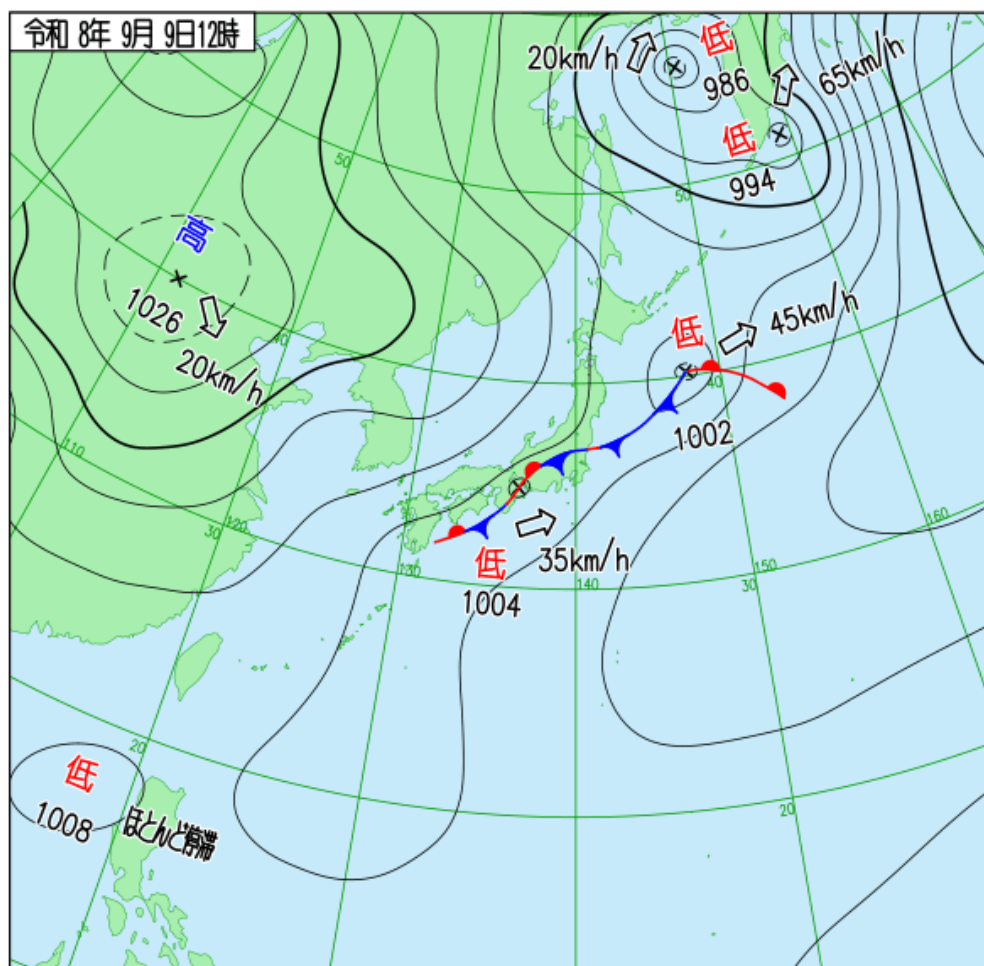
1. 令和8年9月6日からの気象概要
2. 降雨状況
3. 国管理河川、ダム状況
4. 県管理河川、ダム状況
 - ① 味噌川ダム
 - ② 牧尾ダム
 - ③ 発電ダム

【参考】 事前放流

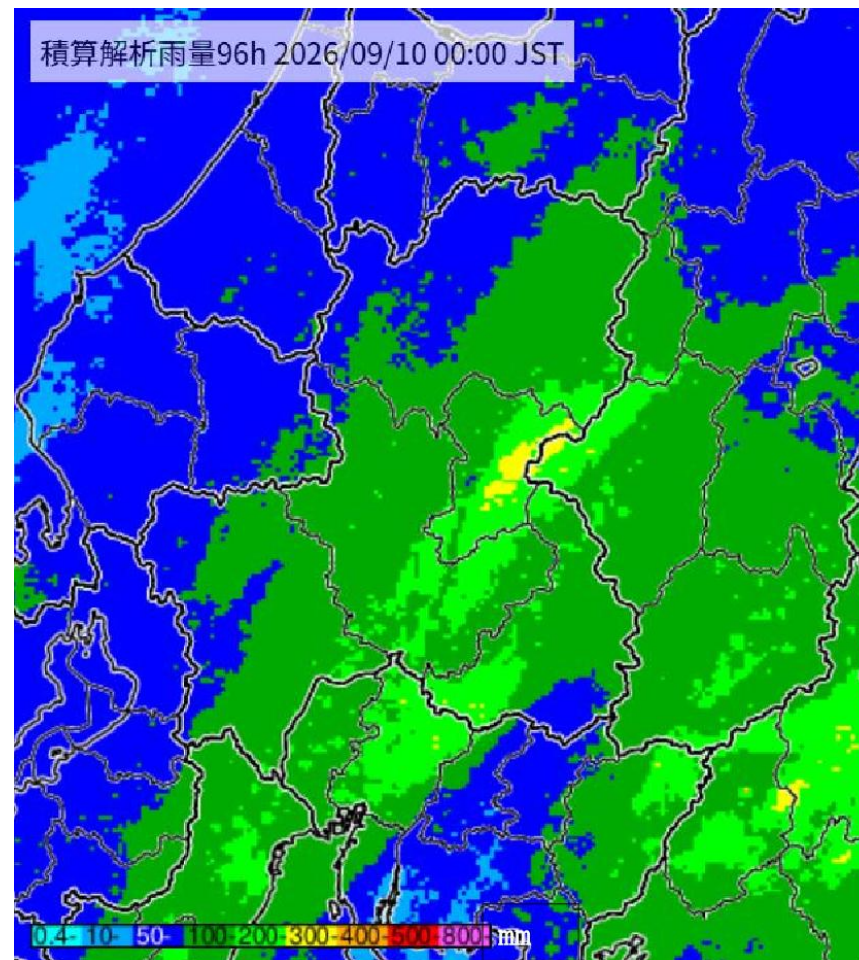
1. 令和8年9月6日からの気象概要

- ◆ 9月8日台風第24号から変わった熱帯低気圧が北上、前線がほぼ停滞し、岐阜県では大気の状態が非常に不安定になったことから雨雲が発達し、中濃から東濃、飛騨南部を中心に大雨となった。
- ◆ アメダス美濃加茂で57.5mmを観測(9月の1位)し、6日00時から9日24時までの解析による総降水量は、下呂市付近で300mmを超過

【天気図】



【96時間降水量(解析雨量)】

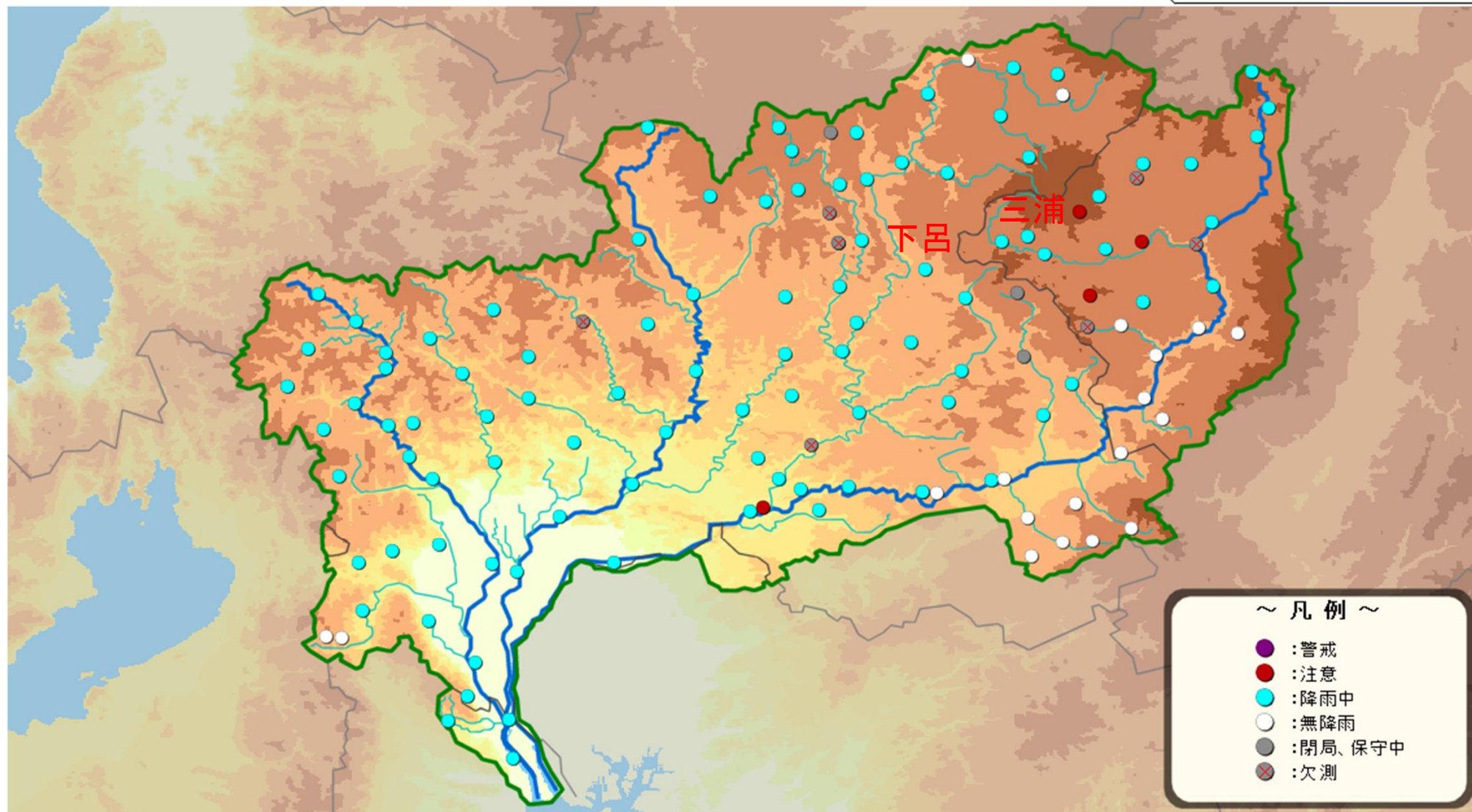


2. 降雨状況

- ◆ 飛騨川 下呂雨量観測所(岐阜県下呂市)、累計雨量303mm(1時間最大41mm)
- ◆ 王滝川 三浦雨量観測所(長野県王滝村)、累計雨量343mm(1時間最大36mm)

【雨量状況図】

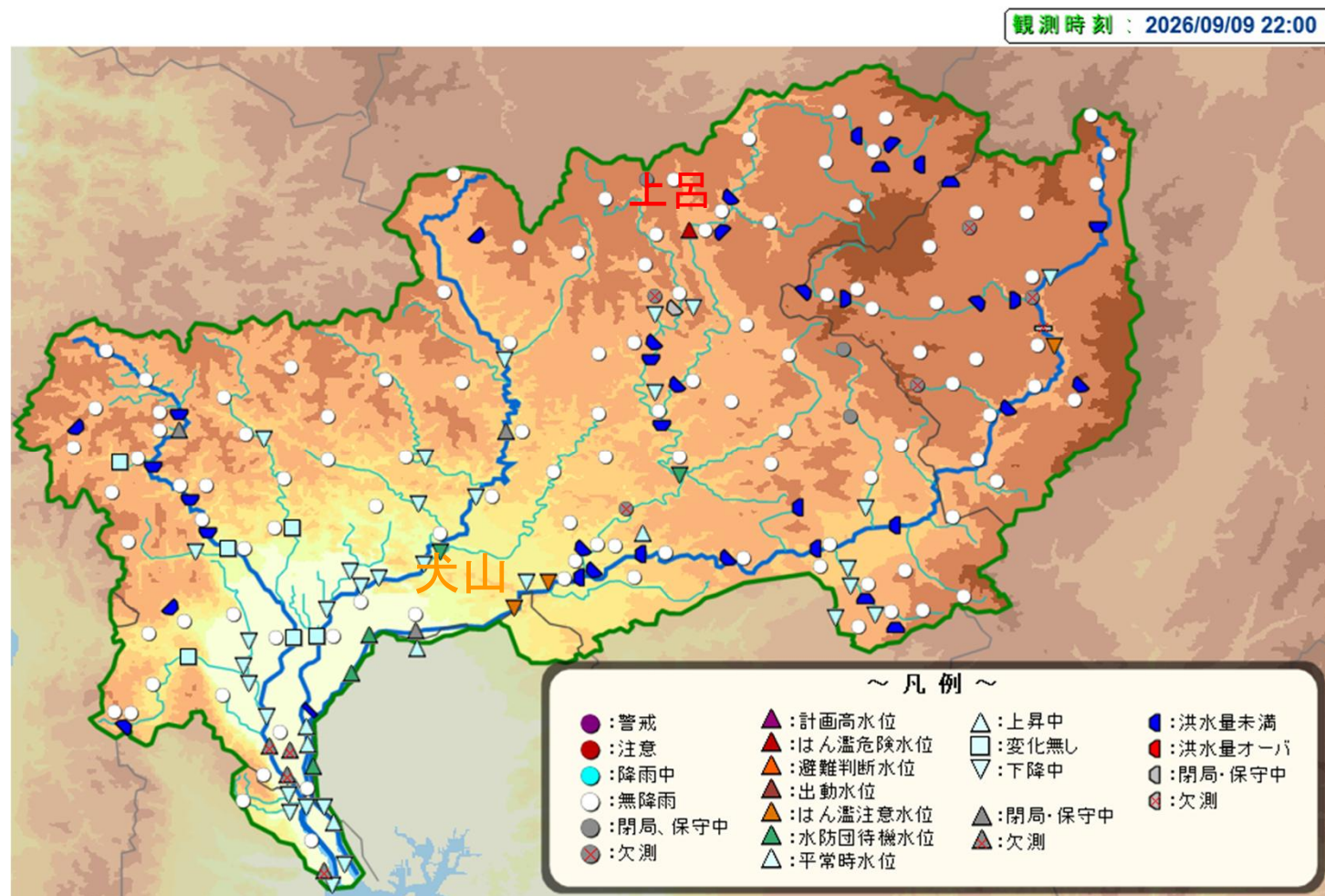
観測時刻：2026/09/09 15:00



3. 国管理河川、ダムの状況

- ◆ 木曽川(犬山水位観測所)では、9/9 22:00 はんらん注意水位を超過
(長良川(忠節水位観測所)及び揖斐川(万石水位観測所)は、水防団待機水位未滿)
- ◆ 飛騨川(上呂水位観測所)では、9/9 10:00 はんらん危険水位を超過

【水位状況図】



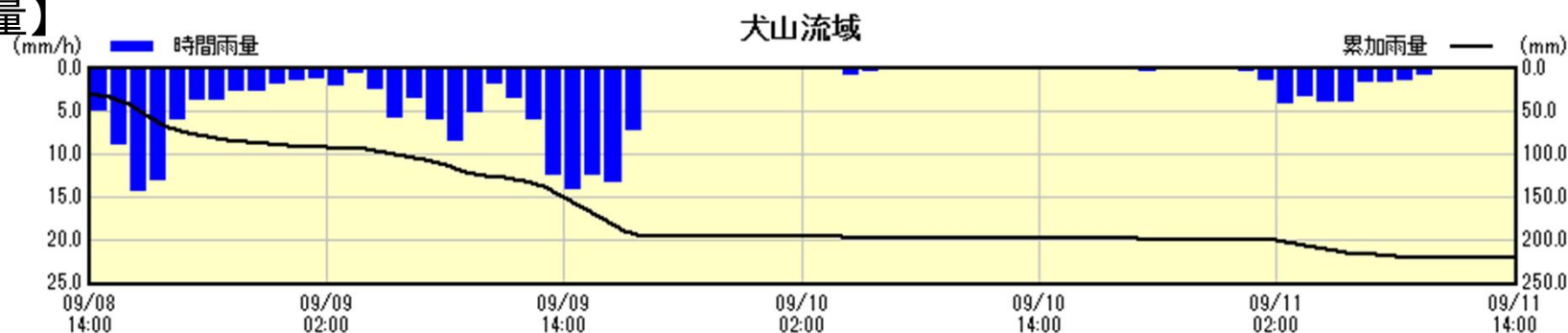
【水位経過表】

観測時刻	犬山観測所 水位(m)	上呂観測所 水位(m)
2026/09/09 05:00	5.17 ▼	2.72
06:00	5.02 ▼	2.71 ▼
07:00	4.85 ▼	2.91 ▲
08:00	4.71 ▼	3.07 ▲
09:00	4.64 ▼	3.41 ▲
10:00	4.57 ▼	5.63 ▲
11:00	4.50 ▼	5.95 ▲
12:00	4.74 ▲	4.88 ▼
13:00	5.32 ▲	4.59 ▼
14:00	5.75 ▲	4.64 ▲
15:00	6.31 ▲	5.19 ▲
16:00	6.93 ▲	5.88 ▲
17:00	7.14 ▲	5.90 ▲
18:00	7.89 ▲	5.92 ▲
19:00	8.35 ▲	5.61 ▼
20:00	8.88 ▲	5.38 ▼
21:00	9.21 ▲	5.54 ▲
22:00	9.23 ▲	5.57 ▲
23:00	9.01 ▼	5.14 ▼
24:00	8.67 ▼	4.84 ▼
2026/09/10 01:00	8.35 ▼	4.71 ▼
02:00	7.98 ▼	4.60 ▼
03:00	7.62 ▼	4.40 ▼
04:00	7.17 ▼	4.16 ▼

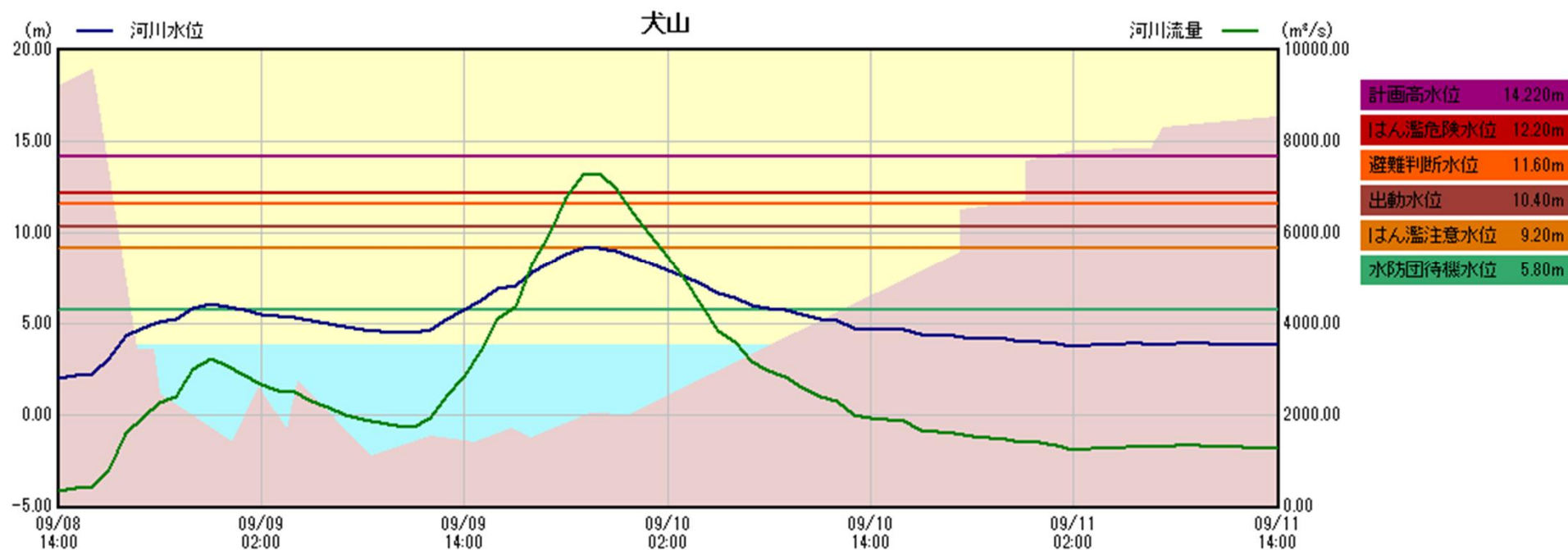
3. 国管理河川、ダム状況

◆ 木曽川(犬山水位観測所)にて、9/9 22:00 はんらん注意水位を超過(9.23m)
(長良川(忠節水位観測所)及び揖斐川(万石水位観測所)は、水防団待機水位未滿)

【雨量】



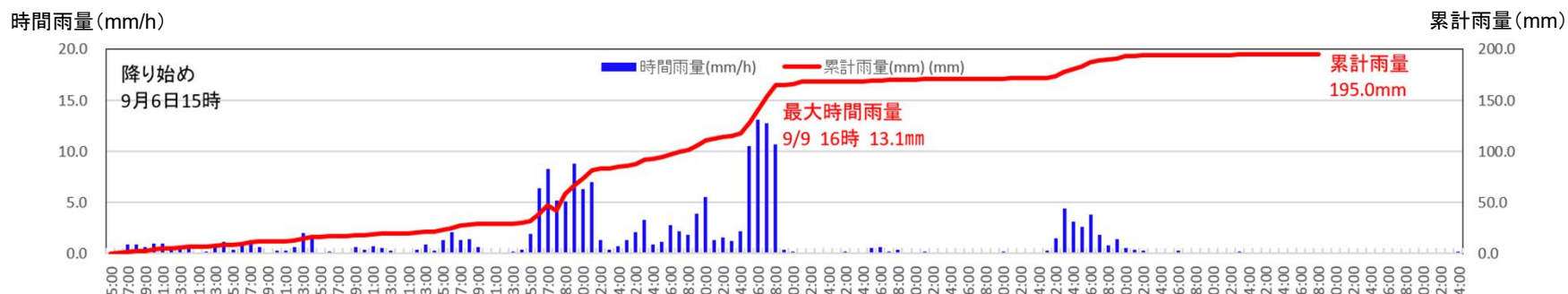
【水位】



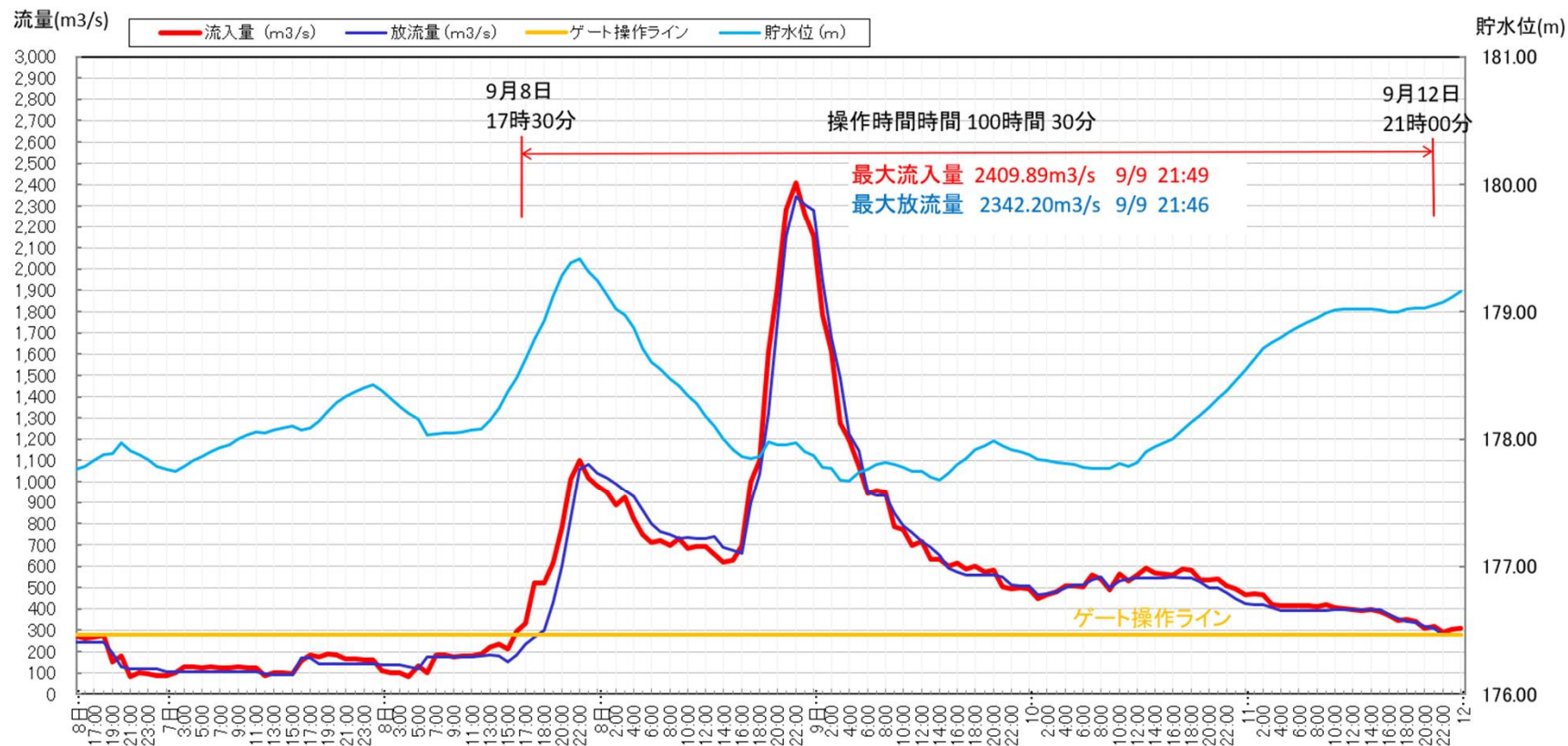
3. 国管理河川、ダム状況

◆ 丸山ダムでは、累計雨量195mm(9/8 15:00～9/12 6:00)、最大流入量2409.89m³/s(9/9 21:49)、9/8 15:00～9/12 21:00の約100時間でゲート操作を実施

【雨量】



【ダム諸量】



3. 国管理河川、ダムの状況

- ◆ 丸山ダム管理支所にて、下流河川の巡視による安全確認(委託巡視)、新丸山ダムの施工業者を含む関係機関への放流連絡(8日16時30分)、発電停止(新丸山発電所:9月9日17時10分～10日10時、丸山発電所 9月10日 3時20分～11時50分)

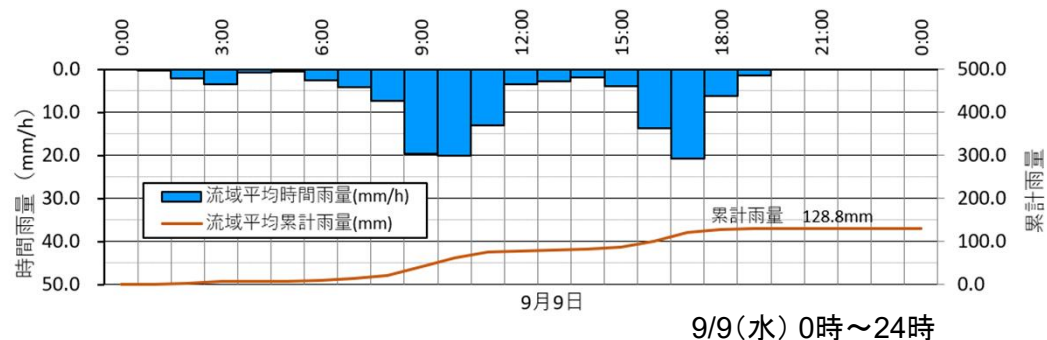
【ダム直下の状況】



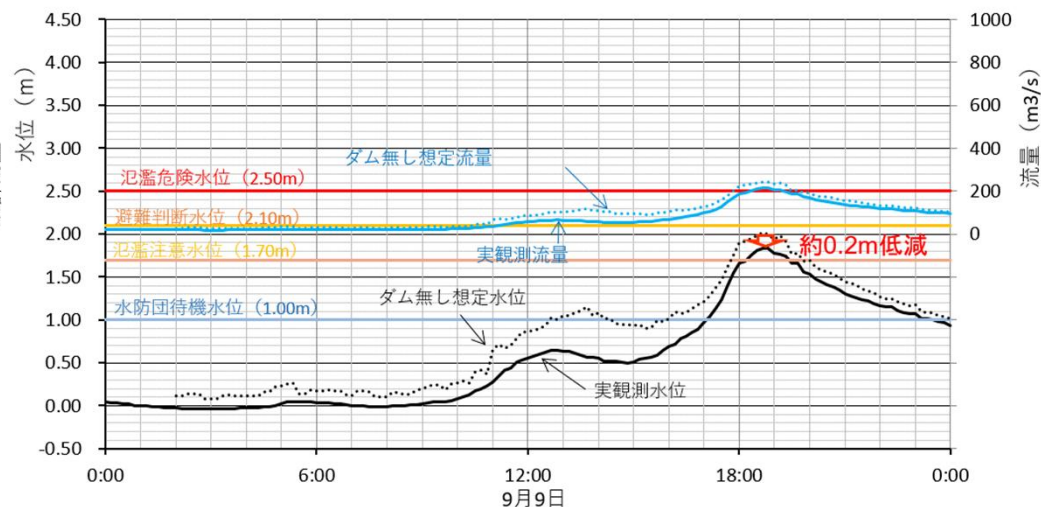
4. 県管理河川、ダムの状況 ～①味噌川ダム～

◆ 味噌川ダムでは、洪水準備水位までの貯水位において、 $50\text{m}^3/\text{s}$ 以上の流入が生じたが、 $30\text{m}^3/\text{s}$ 放流を継続しており、長野県木曽郡木曽町の大手橋で約0.2mの水位低減効果があったと想定

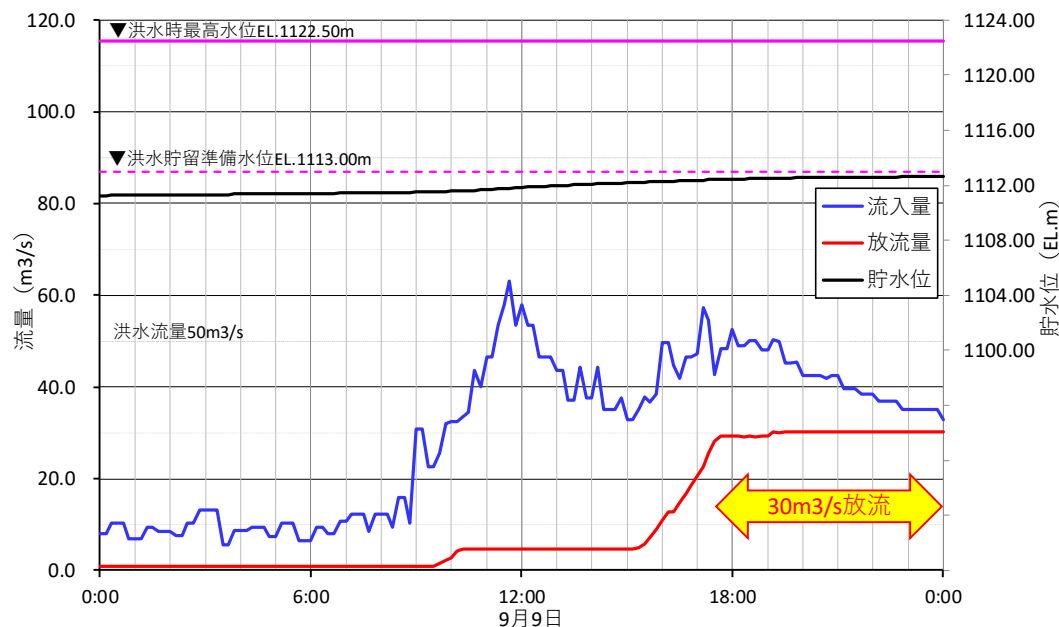
【雨量】



【水位低減効果(大手橋)】



【ダム諸量】

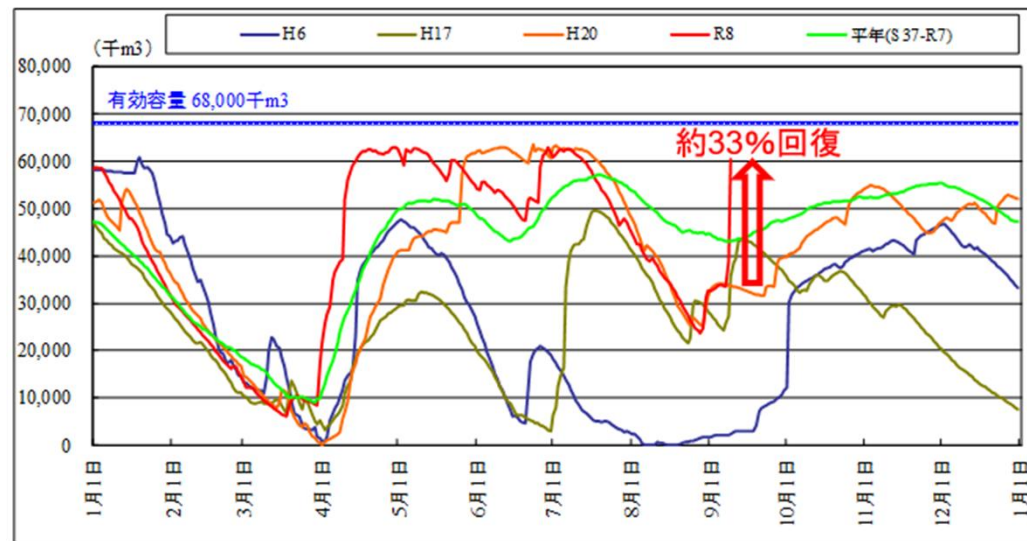


(水位低減効果は、大手橋の実績流量に、味噌川ダムからの放流量を加えて算出した流量を水位に換算して算出している。なお、味噌川ダムの放流量が大手橋地点に到達するまでの時間は2時間と想定している。)

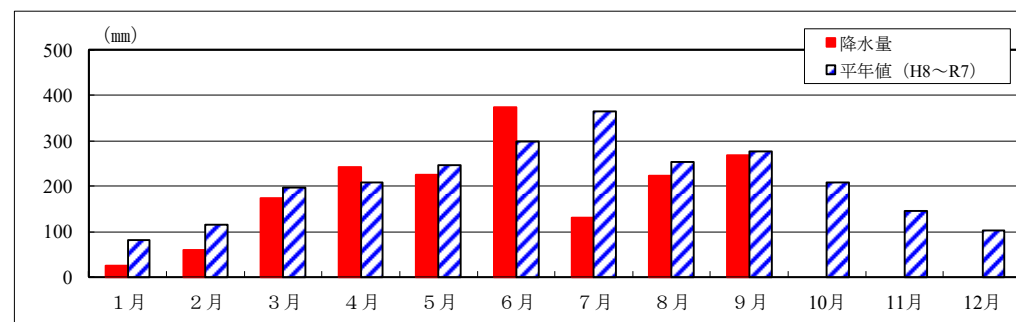
4. 県管理河川、ダム状況 ～②牧尾ダム～

- ◆ 令和8年8月7日以降、牧尾ダムでは節水対策を実施していたが、今回の出水により貯水量が概ね回復、併せて長野県木曽郡上松町の桃山地点において約1.6mの水位低減効果があったと想定

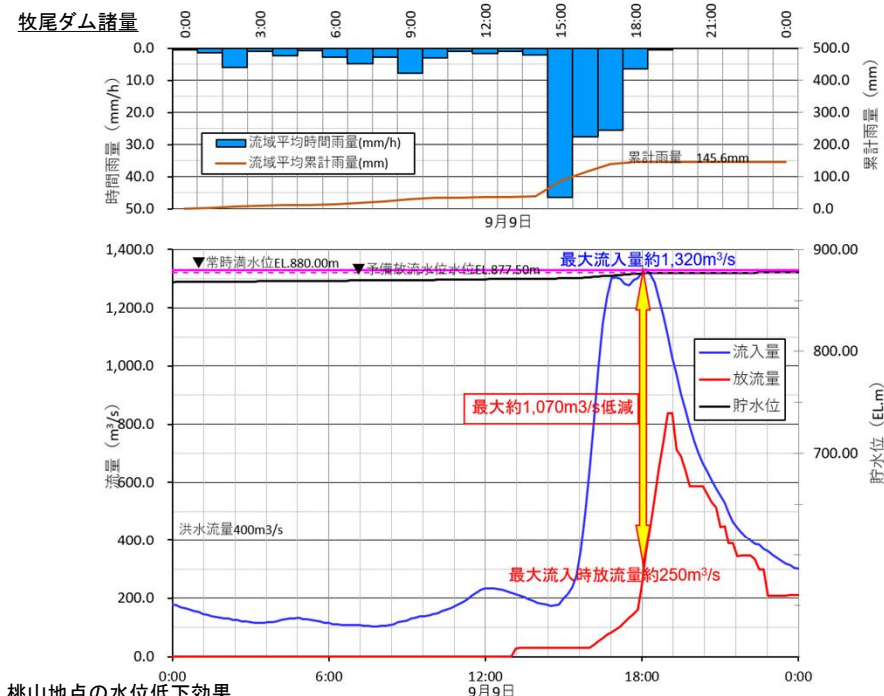
【貯水位の経年比較】



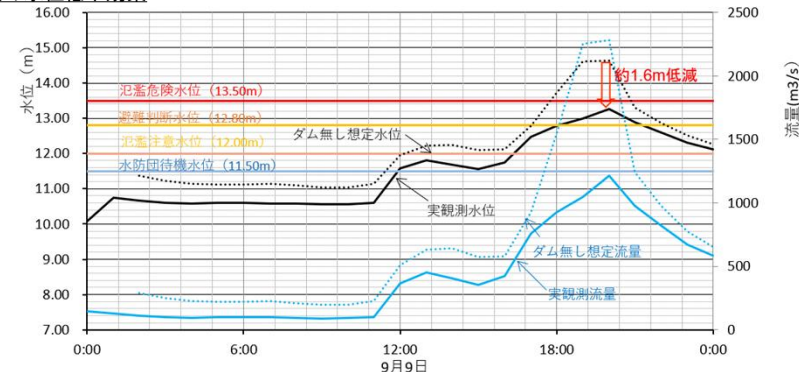
【雨量の経年比較(王滝地点)】



【ダム諸量、水位低減効果】



桃山地点の水位低下効果

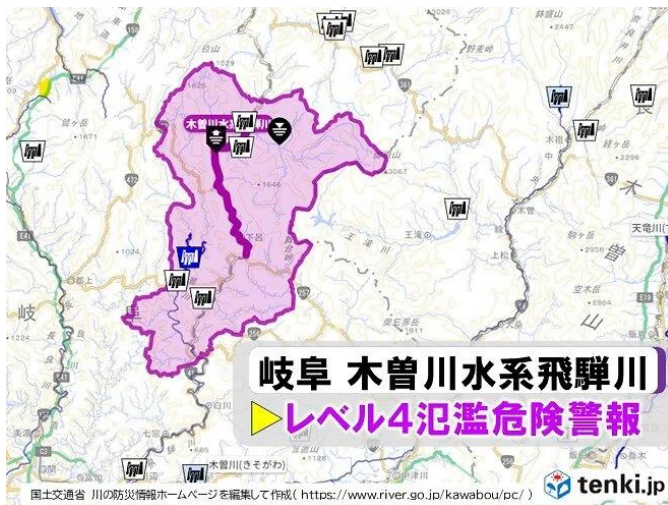


(水位低減効果は、桃山地点の実績流量に、牧尾ダムからの放流量を加えて算出した流量を水位に換算して算出している。なお、牧尾ダムの放流量が桃山地点に到達するまでの時間は2時間と想定している。)

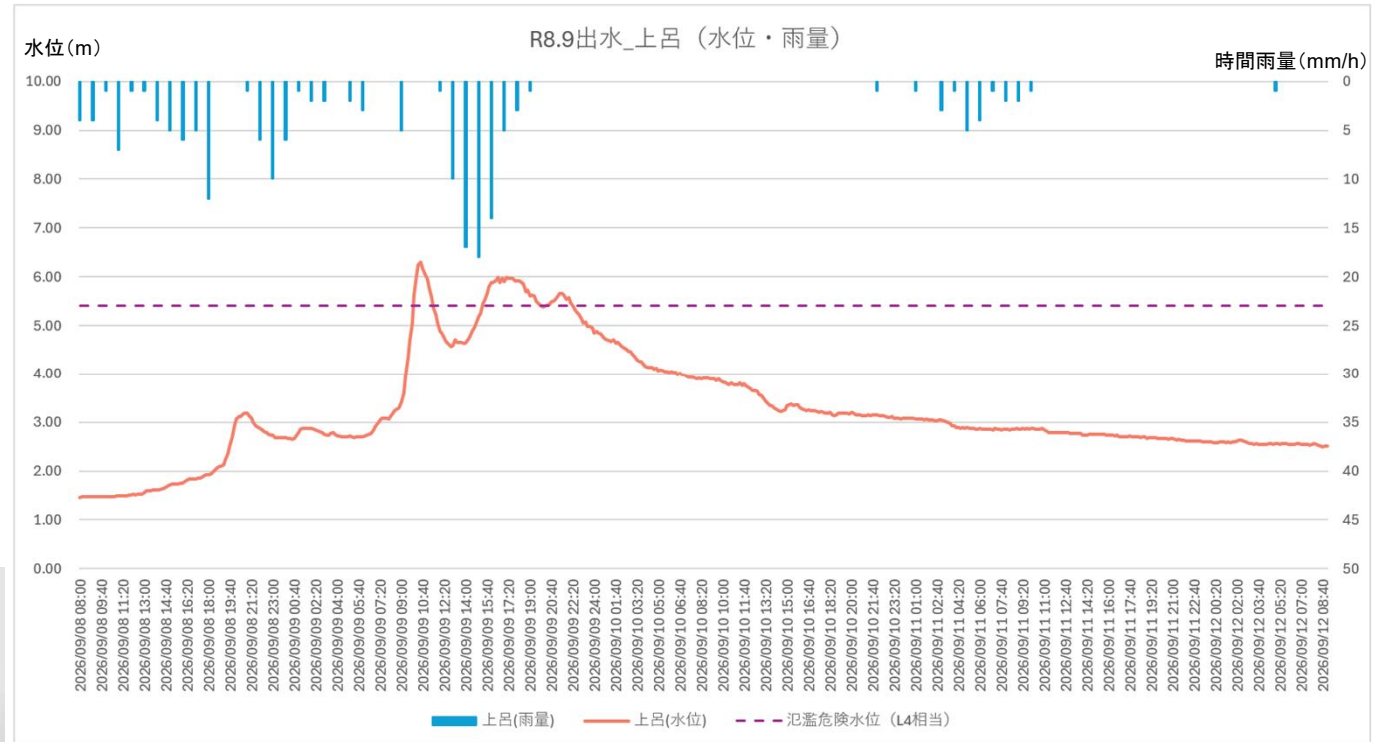
4. 県管理河川、ダムの状況 ～③発電ダム～

- ◆ 9日午前10時25分、木曽川水系飛驒川に「レベル4氾濫危険警報」発表（高山市には「レベル4土砂災害危険警報」）
- ◆ 下呂、高山市、白川町の計5250世帯1万3089人に避難指示が発令

【レベル4危険警報】



【水位・雨量(上呂)】



警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	とるべき行動	キキクル(危険度分布)	気象庁等の情報
5	命の危険 直ちに安全確保	災害切迫	大雨特別警報 氾濫特別警報 土砂災害特別警報 高潮特別警報
4	危険な場所から 全員避難	危険	大雨危険警報 氾濫危険警報 土砂災害危険警報 高潮危険警報
3	危険な場所から 高齢者等は避難	警戒	大雨警報 氾濫警報 土砂災害警報 高潮警報
2	避難行動を確認	注意	大雨注意報 氾濫注意報 土砂災害注意報 高潮注意報
1	災害への心構え	早期注意情報(警報級の可能性)	

気象庁HP「新たな防災気象情報について(令和8年～)」をもとに日本気象協会が作成
日本気象協会 tenki.jp

【岐阜県災害情報(第5報、抜粋)】

○飛驒川(上呂 観測所:下呂市)

- 9/9:10:00時点でレベル4を超過したが、9/9:11:30時点でレベル4を下回っている。9/9:15:20時点でレベル4を超過したが、9/9:22:30時点でレベル4を下回っている。
- 9/9 10:10 下呂土木事務所から飛驒川の上呂水位観測所でのレベル3相当の避難判断水位到達に伴い、水位の情報提供及び高齢者等避難の発令に関する助言を下呂市に実施。9/9 10:34 下呂土木事務所から飛驒川の上呂水位観測所でのレベル4相当の氾濫危険水位到達に伴い、水位の情報提供及び避難指示の発令に関する助言を下呂市に実施

4. 県管理河川、ダムの状況 ～③発電ダム～

【ダム位置図】



【出水前の貯水位】

(9/6 8:00～9/8 8:00における各ダム貯水位の最小値(10分単位))

高根第一	貯水位	1057.76m	(9/7	20:10)
高根第二	貯水位	<u>948.48m</u>	(9/6	8:00)
朝日	貯水位	<u>855.20m</u>	(9/8	8:00)
秋神	貯水位	867.35m	(9/6	8:00)
久々野	貯水位	791.53m	(9/7	5:30)

※ 下線は、事前放流の目標水位以下、なお今回の出水において事前放流の判断基準となる予測降雨量は基準雨量に達していない。

【参考】事前放流

- ◆ 木曽川水系ダム管理連絡調整協議会では、地域のさらなる安全・安心の確保を図るべく、木曽川水系における既存ダム(45ダム)の洪水調節機能の強化の基本方針や事前放流の実施方針等を含む治水協定を締結(令和2年5月29日) → 今回の出水では木曽川、飛騨川でダム上流域の予想降雨量は基準雨量に達していない。

【利水ダム】

ダム	洪水調節容量 (万 m3)	洪水調節可能容量※ (万 m3)	基準降雨量 (mm)
丸山ダム	2,017.0	987.6	230
横山ダム	2,960.0	27.2	320
岩屋ダム	5,000.0	7,391.2	230
阿木川ダム	1,600.0	1,841.6	230
味噌川ダム	1,200.0	1,296.0	210
徳山ダム	12,300.0	3,365.7	320
岩村ダム	8.0	7.0	230
中野方ダム	20.0	9.0	230
大ヶ洞ダム	22.0	7.2	230
阿多岐ダム	155.0	65.7	210
牧尾ダム	0	917.2	230
打上調整池	0	9.9	320
三浦ダム	0	2,205.7	230
工滝川ダム	0	30.4	230
常盤ダム	0	50.5	230
木曽ダム	0	196.0	230
伊奈川ダム	0	32.1	230
読書ダム	0	174.6	230
山口ダム	0	125.4	230
落合ダム	0	177.2	230
大井ダム	0	637.8	230
笠置ダム	0	705.5	230
兼山ダム	0	777.0	230
今渡ダム	0	954.2	230
高根第一ダム	0	3,363.0	230
高根第二ダム	0	533.1	230
朝日ダム	0	1,267.4	230
久々野ダム	0	61.5	230
秋神ダム	0	1,179.6	230

ダム	洪水調節容量 (万 m3)	洪水調節可能容量※ (万 m3)	基準降雨量 (mm)
東上田ダム	0	59.9	230
下原ダム	0	96.1	230
西村ダム	0	1.8	230
馬瀬川第二ダム	0	497.7	230
川辺ダム	0	364.6	230
川浦ダム	0	0	210
川浦鞍部ダム	0	0	210
久瀬ダム	0	137.9	320
西平ダム	0	113.4	320
上大須ダム	0	160.0	320
高橋谷ダム	0	0	320
神岳ダム	0	9.0	320
松野ダム	0	163.8	230
谷山農地防災ダム	0	15.4	230
小淵農地防災ダム	0	41.3	230
不破北部ダム	0	97.8	320

※水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

※ 今回の出水で、中部電力の川浦ダム、川浦鞍部ダムにおいて、事前放流システムで基準降雨量を超過、ただし、治水協定に基づく事前放流による洪水調節可能容量はゼロ